

千葉大学

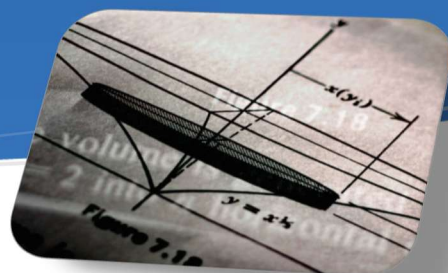
解析代数合同セミナー

q-Borel 総和法とモックモジュラー性

土見 怜史 氏 (近畿大学)

日時と場所 :

2026 年 11 月 20 日(金) 16:00~17:30 理学部 1 号館 3 階 320 号室



概要:

q-Borel 総和法は, ある q 差分方程式に現れる発散級数解から収束級数解を構成する手法の一つであり, その研究は多種多様である. 本講演では, 様々な q 差分方程式の発散解から収束解を導出するとともに, それらの解の q -Stokes 現象を解析する. 特にある因子化された q 差分方程式から得られる収束解は, S. P. Zwegers により導入された μ 関数と一致することを示す. 更に q -Stokes 現象とモックモジュラー性との関係について述べ, 様々な因子化された q 差分方程式から得られる収束解のモックモジュラー性を与える.

世話人 : 小寺諒介, 廣惠一希